

小林市議会「市民との意見交換会」地区別意見交換会【報告書】

開催地区	須木小校区	担 当 班	議員名	担当
参加人数	22人		大浦 竹光	司会進行
開催日	平成26年5月23日（金）		海老原 幹朗	活動報告（総務文教）
開催時間	午後7時～午後8時30分		淵上 貞継	活動報告（経済産業）
会場	ふるさとセンター		◎高野 良文	活動報告（市民厚生）
その他			窪菌 辰也	記録・報告書作成

◎班代表者

意見交換会の内容		□市民の意見	■議員の意見
テーマ①	国道 2 6 5 号線「新軍谷トンネル」の補修		
【意見交換の概要】			
□ トンネル内の水漏れが止まらない。大きな地震が発生すると崩壊するのではないかと心配だ。 ■ 県の回答によると、昨年度までに漏水工事も行っているとのこと。トンネルの初回点検業務が完了しており、今後は詳細調査・大雨時の調査を行っていく予定です。			
テーマ②	自治区運営（高齢化や後継者不足により不安）		
【意見交換の概要】			
□ 高齢者の家が多く、世帯数も少なくなり、今後の常会の運営等いろいろな面で心配が多い。 ■ 区の運営については、区の自主性を尊重しており、行政が直接、区の運営に関与していないところです。区からの要望があれば、区の統廃合等を検討することはあります。協働のまちづくりモデル地区においては、地域支援員・担当職員を配置し、地域の課題解決等について協議を進めています。			
【行政の主な取組】			
校区協議会設立モデル事業費 平成 26 年度当初予算：約 1,192 万円 地域のあらゆる団体が連携した新たな地域コミュニティ（きずな協働体）を設立し、地域住民総意のもと地域課題の解決に向けた活動を支援する。 モデル地区（須木・野尻地区・細野中学校校区）並びに新たな導入地区におけるきずな協働体設立に向けた支援を行うとともに、設立後の安定的かつ継続的な運営を支援するため、事務局員の配置や事務所の設置に係る必要な資金の交付を行う。 ※平成 24 年度から事業を開始しています。			

自由意見の交換

- ☐ 若者の定住促進を進めるためにも、市営住宅の無料化はできないか。
- ☐ 国有林を伐採する時、仮道路を作って作業しているが、その道路がそのままになっている。大雨時に災害が起こる可能性があると思うが。
- ☐ チョウザメの飼育には相当な経費がかかると聞くが、もう少し市も考えてほしい。
- ☐ 須木地区は環境面で他にない良さがあるから、もう少しPRしてほしい。
- 自由意見については全議員で情報を共有し、今後、一般質問や委員会審査の中に活かしてまいります。
- シロチョウザメの雌雄判別は6～7年たってからと回答しましたが、実際は3年たってから確認できるようです。お詫びして訂正いたします。

議会活動報告への意見 ※特になし